

児童期は「調整力」が大切!!



ビクトリーズでは、この時期に大切な運動の基本を野球を通じて指導しています。子供たちは運動(野球)や遊びの中でルールを理解し工夫をする力を身につけます。また、大勢の仲間たちと一緒に運動(野球)をすることで、協調性や思いやりなど、人と関わることの大切さも学びます。そして野球の練習で、走る・跳ぶ・投げるなどから身に付く力が

「調整力」です。









{ラダー・ミニハードルやマット運動も練習しています}

「調整力」とは・・・

神経の働きによって運動中の姿勢を調節したり、運動を巧みに行ったりする総合的な力です「調整力」が身につくことにより、スポーツだけではなく普段の生活でのケガ防止にもつながります。



柔軟性

骨格筋と腱が伸びる能力。関節などの運動可動範囲 を大きく動きやすくする能力です。

協広性

2つ以上のことを同時に行う能力。状況を判断しながら 走るなどといった、スポーツや生活に欠かせない能力 です。

巧緻性

身体を巧みに動かす能力。身体の各部分を思い通り に動かせる能力です。

平衡性

身体をバランスよく保持する能力。一般的に言われる "バランス感覚"のことです。

敏捷性

動作の素早さに関する能力。単純な移動速度ではなく、 動作方向を正確に変更する速さを示します。



調整力(神経系)は12歳でほぼ100%が養われます。運動の基本である 【走る】【跳ぶ】【投げる】【回る】【支える】の複合的な動きが「神経系」 を鍛える要素となります。



《監督のコメント》



監督・コーチも現役選手のお父さんです!親子で同じ目標に向かって過ごす時間を作りませんか!



增野監督

ビクトリーズは主に平井東小学校と小松川少年野球場(荒川グランド)をホームグラウンドとして活動しています!練習は土・日・祝日の午前9:00~午後4:00まで行っています。 詳しい練習時間・場所等は下記のホームページをご覧ください!!

ホームページ・・・・

平井ビクトリーズ

検索

見せましょう!野球の底力を!! by 嶋 基宏